

【前期日程・数学】

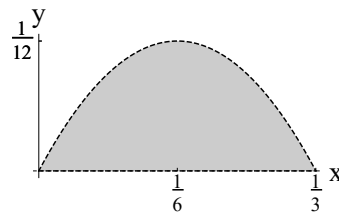
計算問題等の解答が具体的に表されるものについてはそれを示しますが、他の表現もあり得ます。それ以外の問題については解答の方針を例示しますが、別の方針で解答可能な場合もあります。採点においては、答えのみ等の指示のない限り、解答の過程や記述の論理性も重視されます。

問題 1

- (1) $y = -x + 2$
- (2) 平均値 = 50, 標準偏差 = 5
- (3) $\sin \theta = \frac{2\sqrt{2}}{3}, \tan \theta = 2\sqrt{2}$
- (4) 1260 通り
- (5) $n = 15, 60, 135, 540$

問題 2

- (1) 略
- (2) $y = 0$ と $y = -3\left(x - \frac{1}{6}\right)^2 + \frac{1}{12}$ で囲まれた以下の領域となる。ただし、境界線を含まない。



問題 3

- (1) $\vec{OP} = \frac{2}{3}\vec{a} + \frac{1}{6}\vec{b}$
- (2) $S_1 : S_2 = 1 : 4$

問題 4

- (1) $\frac{125}{6}$
- (2) $x = -m$
- (3) $\frac{(5+m)^3}{6}$
- (4) $m = \frac{5}{2}\sqrt[3]{4} - 5$